

栃木県足利市の林野火災による被害及び 消防機関等の対応状況（第6報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある）

令和3年2月26日（金）13時00分

消防庁災害対策本部

※下線部は前回からの変更箇所

1 発生日時

発生時刻：令和3年2月21日 調査中

覚知時刻：令和3年2月21日 15時36分（足利市消防本部）

2 出火場所

栃木県足利市西宮町地内（両崖山山頂から南西200m付近）

3 出火原因

調査中

4 被害状況

(1) 人的被害

なし

(2) 住家被害

なし

(3) 林野被害

約100ヘクタール（延焼防止活動中）

(4) その他

御岳神社（みたけじんじゃ：両崖山山頂付近）全焼

5 避難勧告等の発令状況

【避難勧告】

| | |
|--------------|-----------|
| 栃木県足利市西宮町地区 | 54世帯 108人 |
| 本城一丁目 | 98世帯 196人 |
| 五十部町（一部大岩町内） | 25世帯 50人 |
| 大岩町内 | 30世帯 60人 |
| 本城二丁目内 | 98世帯 196人 |

【避難者数】

7世帯 12人（2月26日12時00分現在）

6 県・市町村の対応

【栃木県】 2月24日 9時40分 災害警戒本部 設置

※2月22日 10時35分 自衛隊に対して災害派遣を要請

【足利市】 2月22日 10時00分 災害対策本部 設置

7 活動状況

(1) 地元消防機関

2月22日 足利市消防本部（18台 82人）、足利市消防団（1台 14人）

2月23日 足利市消防本部（13台 110人）、足利市消防団（9台 71人）

2月24日 足利市消防本部（22台 192人）、足利市消防団（11台 113人）

2月25日 足利市消防本部（10台 59人）、足利市消防団（3台 30人）

2月26日 足利市消防本部（9台 53人）、足利市消防団（2台 9人）

(2) 県内応援等

2月24日 【栃木県】 36人

宇都宮市消防局（8人）、小山市消防本部（4人）、栃木市消防本部（4人）、佐野市消防本部（16人）、石橋地区消防組合消防本部（4人）

【群馬県】 79人

桐生市消防本部（14人）、伊勢崎市消防本部（4人）、太田市消防本部（45人）、館林地区消防組合消防本部（16人）

2月25日 【栃木県】 59人

宇都宮市消防局（8人）、小山市消防本部（4人）、栃木市消防本部（4人）、佐野市消防本部（10人）、石橋地区消防組合消防本部（4人）、芳賀地区広域行政事務組合消防本部（5人）、塩谷広域行政組合消防本部（6人）、南那須地区広域行政事務組合消防本部（4人）、鹿沼市消防本部（5人）、那須地区消防本部（4人）、日光市消防本部（5人）

【群馬県】 61人

桐生市消防本部（13人）、伊勢崎市消防本部（14人）、太田市消防本部（24人）、館林地区消防組合消防本部（10人）

2月26日 【栃木県】 55人

宇都宮市消防局（9名）、小山市消防本部（4人）、栃木市消防本部（5名）、佐野市消防本部（8人）、石橋地区消防組合消防本部（4人）、芳賀地区広域行政事務組合消防本部（5人）、塩谷広域行政組合消防本部（4人）、南那須地区広域行政事務組合消防本部（4人）、鹿沼市消防本部（4人）、那須地区消防本部（4人）、日光市消防本部（4人）

【群馬県】 38人

伊勢崎市消防本部（14人）、太田市消防本部（12人）、館林地区消防組合消防本部（12人）

(3) 緊急消防援助隊

2月25日 【陸上部隊】

東京消防庁統括指揮支援隊

【航空部隊】

福島県の航空指揮支援隊、宮城県・茨城県・埼玉県の航空小隊

(4) 消防防災ヘリの散水回数等

2月21日 栃木県防災ヘリ（散水回数 2回、散水量 1,000L）

2月22日 栃木県防災ヘリ（散水回数 17回、散水量 10,800L）

茨城県防災ヘリ（散水回数 14回、散水量 6,900L）

埼玉県防災ヘリ（散水回数 19回、散水量 5,050L）

2月23日 強風のため空中消火実施せず

2月24日 栃木県防災ヘリ（散水回数 23回、散水量 13,100L）

茨城県防災ヘリ（散水回数 17回、散水量 8,500L）

埼玉県防災ヘリ（散水回数 13回、散水量 3,800L）

山梨県防災ヘリ（散水回数 13回、散水量 9,360L）

横浜市消防局消防ヘリ（散水回数 5回、散水量 2,700L）

群馬県による航空指揮支援活動

2月25日 栃木県防災ヘリ（散水回数 24回、散水量 15,000L）

茨城県防災ヘリ（散水回数 35回、散水量 17,300L）

埼玉県防災ヘリ（散水回数 41回、散水量 22,400L）

宮城県防災ヘリ（散水回数 20回、散水量 8,000L）

福島県・群馬県による航空指揮支援活動

2月26日 栃木県防災ヘリ 情報収集（偵察）

茨城県防災ヘリ（散水回数 7回、散水量 3,700L）

埼玉県防災ヘリ（散水回数 10回、散水量 3,000L）

横浜市消防局消防ヘリ（散水回数 9回、散水量 3,000L）

福島県による航空指揮支援活動

(5) 自衛隊

2月22日 ヘリ4機（散水回数 41回、散水量 205,000L）

2月23日 ヘリ4機（散水回数 43回、散水量 215,000L）

2月24日 ヘリ6機（散水回数 74回、散水量 370,000L）

2月25日 ヘリ8機（散水回数 65回、散水量 325,000L）

2月26日 ヘリ4機（散水回数 25回、散水量 125,000L）

8 消防庁の対応

- 2月24日 6時30分 特殊災害室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 11時00分 消防庁次長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）
- 栃木県庁へ消防庁職員2名を派遣
- 足利市へ消防庁職員2名を派遣
- 2月25日 12時00分 足利市へ消防庁職員3名を派遣
- 13時45分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
- 13時45分 消防庁長官から東京都知事等に対し、緊急消防援助隊の栃木県への出動を要請

<連絡先>

消防庁災害対策本部（特殊災害室）

電話：(03)5253-7527

Fax：(03)5253-7537